

# 会社承継の基本についての処方箋

西田社長は長男への承継を真剣に考え始めた

## ・西田社長のケース

兄弟姉妹以外の相続人には遺留分がある	13
株式の準共有は権利の行使に問題あり	18
贈与と遺言書の作成で相続争いを防ぐ	23
相続税の納税資金の手当ても必要	29

緒方社長は会社の承継に当たり自社株式の評価がわからず困惑

・緒方社長のケース

非上場株式の評価	40
会社規模により株価は異なる	45
類似業種比準価額の評価方法	52
純資産価額方式による評価方法	54
類似業種比準価額の評価のポイント	60
純資産価額を評価する際のポイント	70
非上場株式は優良な会社ほど評価が高い	72

III

自社株式承継についての社長交代  
による処方箋

77

境社長は自分の引退により、評価が下がった自社株式の贈与を考え  
ている

・境社長のケース

相続税の計算の仕組み	84
相続税のかかる財産・かからない財産	86
贈与した財産にも相続税がかかる場合	88
債務と葬式費用は控除される	90
配偶者は法定相続分まで相続税はかからない	93
自社株式の評価額を下げるには	95
類似業種比準価額の引下げ方法	100
純資産価額の引下げ方法	108
不動産投資による株式の評価減	115

## 会社承継を納税猶予で解決する 処方箋

自社株式と会社所有の資産をどう相続させるか藤野社長は奮闘中

### ・藤野社長のケース

会社の承継と株式の帰属 130

遺言はあっても遺留分は残る

遺留分に関する民法の特例等 135

非上場株式の納税猶予制度 144

納税猶予の継続要件 151

## 自社株式の相続か贈与かを選択する 処方箋

159

自社株式の相続か贈与か、どちらにすべきか足立社長は悩んでいる

### ・足立社長のケース

非嫡出子の相続分

163

相続税を計算する

172

精算課税制度の仕組み

179

精算課税制度と暦年課税の仕組み

186

精算課税制度の選択をした方がいい場合

191

非上場株式の3つの贈与

195

種類株式の活用で会社の承継に  
成功する処方箋

経営権の確保と会社の承継を種類株の発行により解決する

・原社長のケース

- 会社法の施行で株式は変わった 209
- 剰余金配当に関して内容の異なる種類株式 216
- 議決権が制限されている種類株式（議決権制限種類株式） 223
- 会社の承継における配当優先株の活用 230
- 会社の承継における議決権制限株の活用 234
- 会社の承継における従業員持株会の活用 238

VII

自己株買いや組織再編で承継に  
成功する処方箋

247

自己株買いや組織改編で経営権確保やスムーズな承継に成功

・稲葉社長のケース

株主総会が重要 252

金庫株を取得する場合の注意点 257

相続株式に限る特例 260

金庫株の買取りにかかる税金 264

事業再編 270

営業譲渡方式による新設会社の設立 278

持株会社の設立 283

合併を賢く活用する 287

---

※おことわり

本書の7つの相続ストーリーに登場する人物や団体等は、すべて仮名であり実在のものとは一切関係ありません。